

協議会だより

DHA・EPA協議会

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町 32-7

一般財団法人日本水産油脂協会内

TEL & FAX: 03-3469-6931

URL: <http://www.dhaepa.org/>E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

イワシに関する話題

日油株式会社 岩並 孝一

今年になって、イワシに関する水族館の記事が二つ報じられています。

名古屋市港水族館はマイワシが渦状になって泳ぐ「マイワシのトルネード」が売りの黒潮水槽を展示しています。マイワシは大型の魚から身を守るために群れを作りますが、この黒潮水槽では、最近群れから離れ、一匹で泳ぐマイワシが見られるとのこと。平穏な水族館に慣れてしまったマイワシは『どうせ自分たちは食べられない』と気付き、油断しているのではないかというものです。そこで、たるんだマイワシに活を入れるために、天敵であるマグロを投入したとのこと。（3月の記事）

また、4月末には須磨海浜水族園でゴールデンウィークの目玉にしようと、イワシの群れの『イワシ玉』を8年ぶりに復活させるために2万匹のカタクチイワシを水槽に入れたところ、同水槽内にいるサメや大型の魚に食べられて想定外のスピードで激減したとの記事です。ある程度大型魚に食べられてしまう可能性を想定し、大型魚には通常の3倍の餌を与えていたようですが、以前に比べて成長して体が大きくなったサメやアジの食欲がこれを上回ったために、このような想定外の状況となったようです。

どちらの記事も興味を引く内容ですが、これらの水族館でイワシを展示することが増えている背景として、イワシの漁獲高が増えていることがあるようです。イワシの漁獲高が激減し、一時は「高級魚」とまで言われましたが、最近になって漁獲量が増えているとの報告が全国のあちこちから聞かれています。マイワシは1980年代から1990年代をピークに減少し、2002年～2010年には年間10万トンを下回る低い水準でしたが、2011年には17万トンと上向いており、今年はさらに上回ることが期待されます。

一方医薬品の話として、昨年の秋にEPAの医薬品がスイッチOTC（医療用医薬品から一般用医薬品に転用）に認可され、この4月から販売が開始されましたが、まだ完全な一般販売ではなく厚労省の指示に従った調査のための限定販売のようです。

イワシ等の青魚が豊富に安価で市場に出回ることを期待し、日常の献立を工夫することで、あまり薬に頼ることなく、健康管理をしたいものです。

《会員名簿について》

本年度も会員名簿を作成いたします。

連絡事務ご担当各位へFAXまたはメールにて「名簿記載内容確認のお願い」をお送りいたしますので、お手元に届きましたら、ご確認の上、ご返信のほどよろしくお願い申し上げます。

《幹事会のうごき》 平成25年5月10日（金）15:00～17:00、一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成25年度第2回幹事会が開催された。

- ・ 通常総会の進行について検討し、幹事各位の役割分担を決めた。
- ・ 「Q & A 集」の進捗状況について、総会で説明することにした。また、質問を各幹事に分担して貰い、回答を作成することにした。